

令和2年度版事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表(トレラ)

		チェック項目	はい	どちらでも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			運動時、学習時ともに十分なスペースが確保できるように、部屋ごとに活動をわけたり、仕切りを設けたりしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			人員配置の数は月間予定にて管理をしているので足りています。より充実した集団支援としてはスタッフ数を増やしたいと考えています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			トイレへの手すりの設置、事業所内フロアの段差が無いようにするなどの工夫をしています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			日ごろから不具合についてスタッフで話し合い、カイゼンへの提案・報告を行っています。また状況にあわせて再カイゼンも行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			ご意見を真摯に受けとめ、迅速に取り組んでまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページ内「情報公開」欄へと公開予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			コンサルタント・税理士・社労士の方々と連携を取っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			研修会の案内情報を開示し、参加希望があったものに関しては日程調整の上、研修費にて参加できるようにしています。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		計画書原案をもとに、子どもたちの発達や成長を鑑みたくて、優先順位を保護者の方々と整理をしながら作成しています。 なかには個別支援計画が適切に作れていないものがあつたため迅速に対応してまいります。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			当施設では実施していません。外部施設で実施されたアセスメントツールの結果を保護者同意のもとと写しを頂いています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			朝礼・週会議・ケース検討会議などを行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			活動について記録を残すことで重複を防ぐとともに、子どもたちの興味関心にも意識を置きプログラムを設定しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			利用日に応じて学習課題・運動課題・コミュニケーションなど、その日の目標・達成についてスタッフミーティングで設定・確認をしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			スタッフミーティングにて個別学習とするもの、集団での関りのなかでの目標など目線合わせを行い、作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			日々、朝礼にて支援内容や目標について話し合いを行っています。終日利用の際には、前日より情報共有をし、当日にリマインドを行っています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			特記事項についてはその場で迅速に振り返りを行っています。翌日の朝礼にて情報共有を行っています。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			複数のスタッフが記録入力・確認を行うことにより、支援内容との相違なく正しく記録ができるようにしています。また、興味や反応がみられなかった内容に関しても記録を残すことにより次回への改善ができるようにしています。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者の方を通じ、学校への行事予定等の共有を依頼することにより、適切な情報共有を得られています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			必要時には主治医やリハビリテーション関係者等と保護者様同意の上で連携を図ります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			出来る限り情報共有出来るよう努力しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者様同意の上で各関係機関と連携を図ります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		本年度はコロナ禍のため行っていません。イベント等を開催した時には利用者様のご兄弟や地域の方との触れ合いがあります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回支援後にフィードバックを実施しています。支援についてのご意見やご相談がしやすいよう努めていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			相談や面談希望はいつでも受け付けています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			利用時にフィードバックを行っています。随時、個別での相談を電話や面談等で行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		感染症の恐れがない場合は企画していきます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			迅速に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			お便り(ギフトッド・トレラレポート)で告知、報告をしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			口頭で伝わりにくい場合は書面にしての、お渡しや動画撮影をしたものをお見せしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		本年度はコロナ禍のため行っていません。毎年クリスマスイベント等で施設を地域の方へ開放しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			玄関横にマニュアルを設置。マニュアルをもとにした研修計画を作成して職員研修を実施しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回、防災、水害、不審者対応の訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止の研修に参加し、店舗でも研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束が必要となる児の利用が現在ない状態です。必要な場合は説明を実施し、同意いただいた上でご支援していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者様からの情報提供から対応しています。おやつ提供時にはアレルギー管理表を確認し、ご用意しています。エピペン使用の講習を店舗内で行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			実際に起こったヒヤリハット・事故報告書を作成し、ミーティング時に情報共有しています。